

平成 3 0 年

亀山市教育委員会第 8 回臨時会会議録

亀山市教育委員会第8回臨時会会議録

1. 日 時

平成30年9月3日（月） 午後3時30分開会

2. 場 所

亀山市役所本庁舎3階 理事者控室

3. 出席委員

教育長	服 部 裕
1番委員	井 上 恭 司
2番委員	大 萱 宗 靖
3番委員	宮 村 由 久
4番委員	太 田 淳 子

4. 欠席委員

なし

5. 議事参与者

教育部長	草 川 吉 次
教育総務課長（以下総務課長という。）	原 田 和 伸
学校教育課長（以下学校課長という。）	西 口 昌 毅
参事（兼）生涯学習課長（以下参事生課長という。）	亀 山 隆
図書館長	井 上 香代子
教育総務課主幹兼教育総務グループリーダー（書記）	草 川 正 富
教育総務課教育総務グループ主査（書記）	西 口 幸 伸

6. 会議録署名者指名

1番委員（井 上 恭 司 委員）
2番委員（大 萱 宗 靖 委員）

7. 議事事項

- 教育長 議案第33号「平成30年度亀山市教育功労表彰者について」を上程し、事務局の説明を求める。
- 教育部長 議案第33号「平成30年度亀山市教育功労表彰者について」であります。市の教育、学術及び文化の振興等に貢献した者を表彰するため、亀山市教育委員会表彰規則第5条の規定に基づき、別紙名簿の者を平成30年度亀山市教育功労表彰者として決定することについて、委員会の議決を求めるものです。
- なお、今年度の教育功労表彰の対象者は、登下校見守り関係を含む学校ボランティア関係の分野に限定したいと思っております。それでは詳細については、関係課長が説明します。
- 総務課長 資料として各課で取りまとめた候補者一覧を御覧ください。この資料では、10年以上の活動経験のあるものを記載しています。各課単位で説明します。
- まず、教育総務課として、1件、三重県建設労働組合亀山支部です。平成17年以降、毎年、学校施設の奉仕作業として、備品製作や修繕をしていただいています。
- 学校課長 次に、学校教育課ですが、24番から30番まで各学校から報告のあった学校ボランティア、登下校見守りについて挙げています。特に25番の川崎小学校のフレンドリークラブですが、団体となっていますが、個人で抽出するように学校へ依頼していますので、個人が何人か追加されることとなります。
- 参事生課長 生涯学習関係ですが、主に登下校見守りに関して1番から23番まで挙げています。現在のところ愛の運動については、青少年市民会議の活動として展開していただいています。平成30年度で登録団体は、39団体となっています。それらの中から10年以上の活動経験のあるものを抽出しています。ただし、現在活動を停止しているものについては、このリストからは除いています。
- 総務課長 別途「亀山市教育功労表彰に係る表彰分野の整理について」を配布しています。これは来年度以降の表彰分野をどのようにするかを整理したものです。
- 大萱委員 いろいろなボランティアがあるが、ある地域ではAということをしている者を抽出しているが、他の地域でもAということをしている者を見落としていないのか。

総務課長 この表で「（）」があるのは、学校から各候補者を抽出していただいています。また、漏れがないかの確認を学校に再度しています。

大萱委員 26番の野登小学校のみつまたがあるが、加太小学校では三栄林産から木に彫ってある賞状の贈呈を受けているが、10年の活動歴があるのか。各学校の判断となるのか。校長によってずれが生じないのか。

教育長 各学校へ候補者名簿を送付して、慎重に判断することを促している。

大萱委員 それぞれの学校の判断であれば、漏れが出るかもしれないので心配である。

教育長 加太小学校の件については、再度確認してほしい。

宮村委員 愛の運動について、昼生地区の中庄以外にも下庄で同じような活動をしている。愛の運動に参加していないからはずれたのか。いずれも10年以上しているように感じるが。

参事生課長 下庄の団体については、愛の運動として10年以上の活動歴がないので対象外です。他の登下校見守り関係の団体についても確認しています。

井上委員
学校課長 私も大萱委員と同様の心配がある。漏れがあるのではないかと。過去には様々な方がボランティアをしていただいています。現在活動をしていない方は除外しています。それで漏れあるように感じられたのかもかもしれません。

教育長 教育委員会で全てを把握するのは不可能である。したがって、各学校に確認を行っている。

大萱委員 加太地区で10年以上米作りに貢献している者もいるのではないかと。

教育長 今後、表彰式の開催案内の通知を行っていく。再度、校長会で候補者名簿を示して確認をする。

大萱委員 各学校を巡回してボランティアを展開している者は把握できているのか。

教育長 漏れなく対応したい。1年間の行事を洗い出して漏れのないようをお願いしたい。

宮村委員
総務課長 来年10年を満了した者は次の表彰に入ってくるのか。次の表彰の対象となります。

宮村委員 10年を経過した者が既に退いていたのなら対象外なのか。
 総務課長 そうなります。
 宮村委員 例えば、医師会そのものを表彰するというのも一つの方法であると思う。

井上委員 5年間の表彰計画であるが、年間にどのくらいの表彰件数を想定しているのか。
 教育部長 おおよそ20件前後を見込んでいます。
 宮村委員 分野としては5年でおおむね一巡するのか。2022年度以降はそれほど件数がないのか。
 総務課長 表彰の選考基準を見直さない限り、2022年度以降は減少する見込みです。
 教育長 学校歯科医、学校医については、薬剤師を含んでいない等、十分に絞り切れていない面もある。2022年度は未定の色合いが濃い。
 2018年学校教育ボランティア、2019年学校運営協議会関係、社会教育ボランティア、2021年文化財保護関係が考えられる、と整理してほしい。
 教育長 関喜照氏は、個人で表彰するのか。功績内容はササユリ保存会となっているが。また、野登小学校のみつまたについては、団体はないのか。個人でよいのか。
 学校課長 団体と個人の別については、何が適切か整理します。
 教育長 それでは、この名簿に記載された者を更に整理の上、被表彰者として決定するとしてよいか。
 (全委員異議なし)
 (ほかに質問はなく、議案第33号は可決される。)

8. 報告事項

教育長 報告事項1「図書館ゾーニングの考え方について」
 (参事生課長詳細説明)

太田委員 来館者の意見は強く出ていると感じるが、スタッフの休憩室はないのか。更衣室、事務室の中にあるのか。また検討いただきたい。

参事生課長 管理部門の部分は、あまりオープンな議論になっていません。図書館のスタッフからの意見も踏まえて、十分に検討していきます。

す。

宮村委員 今までの3階から4階となって必要面積は増えているのか。設計上4階にならざるを得ないのか。エレベーターを2箇所置くとなっているが、エスカレーターを置く考えはないのか。

参事生課長 まず階層構造については、当初は3階ということでしたが、設計事務所の考えもあり、4階で吹き抜け構造が明確になり、3,000平米程度に収まる形になっています。

また、エスカレーターは技術的に難しいと考えています。確定ではありませんが、エスカレーターは一定の距離が必要となりますので、できればエレベーターでいきたいと考えています。青い部分は管理用のエレベーターとなります。

宮村委員 エレベーターに車椅子も乗ることができるのか。

参事生課長 当然、ユニバーサルデザインに配慮しますので、車椅子は乗ることが可能です。

井上委員 本来の図書館の機能はこの構造で確保されているのか。従来の図書館に求められる機能が削られていることはないか。

参事生課長 蔵書数24万冊は必ず確保するという考えで進めています。どういう形で納めるかをまず念頭において、この構造の議論を展開しています。その配慮をしてから他の機能を考えるようにしていますので、従来の図書館の機能が削られることはありません。

宮村委員 附帯機能としての駐車場は地下と聞いているが、どうなっているのか。

参事生課長 駐車場は同一敷地内にどう置くのかは非常に難しい問題です。まずは駐車場を地下に設けるという議論をしています。それで必要な100台を確保できないようであれば、隣接地で確保するという意見も別にあります。

井上委員 1階に店舗があるということは、1階は2階3階4階よりも広いのか。2階から4階まで広さは同じか。

参事生課長 現時点で各階の広さは決まっていますが、イメージとして図書館部分については、各フロアが同じ広さと考えています。建物そのものはどういう形になるかはまだ決まっています。

井上委員 この図からは外観が全く分からない。

参事生課長 建物の外観までの議論は現時点でできていません。おそらく産業建設部で進めている全体のイメージが秋頃に出てくるはずで

す。

大萱委員 平成32年度の開館予定であるが現在順調に進んでいるのか。

参事生課長 当初の予定であれば8月中で基本設計となっていました。実際は秋ごろに出来上がってくる予定です。しかし、国への交付金申請を進めていくに当たり、おおまかなレイアウトについては出していく予定であります。現時点では予定どおり、進んでいます。

(ほかに質問はなく、報告をおわる。)

9. 閉会

午後4時40分